



ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-20年度 RI会長／マーク・ダニエル・マローニー

RI.D2590ガバナー／轟 淳次

横浜旭RC会長／佐藤 真吾

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com

Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株岡田屋 3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



被災地の子ども達にクリスマスプレゼント



在日外国人日本語学習支援



チャリティーコンサート

2020年2月5日 第2416回例会 VOL. 51 No. 28

■司 会 SAA 市川 慎二

■開会点鐘 会 長 佐藤 真吾

■斉 唱 君が代、奉仕の理想

■出席報告

会員数	27名	本日の出席数	25名
本日の出席率	96.15%	修正出席率	73.91%

■本日の欠席者

福村、目黒

■他クラブ出席者

宋 (横浜南陵 RC)

■ゲスト

濱屋 龍馬様 (旭日本語ボランティア)

■2月誕生記念祝



今野 丁三会員 1.26

佐藤 真吾会員 2.6

■会長報告

皆さんこんにちは。2月に入り、厳しい寒さが続いています。今日は穏やかな天候となりました。3週間ぶりの例会場での例会です。

さて、先月は奉仕プロジェクトやクラブ行事が盛りだくさんの月でした。まずは、19日(日)に開催した「東日本大震災復興支援チャリティーコンサート」。

9回目となる今回は、岩沼ロータリークラブ協力の下、被災地の宮城県山元町から「やまもと語りべの会」会長の渡辺修次様にお越しいただき、前日の設営準備の時と当日の演奏前の2回にわたり、震災当時の事やその後の復興への歩みなどを語っていただきました。私自身も、久しぶりに見る震災の時の映像や渡辺会長の語りに、薄れていた記憶が呼び起こされました。

「震災を風化させずに復興への継続的な支援につなげる。震災の記憶と教訓を次の世代にしっかりと引き継いでいく。」

あらためて、このチャリティーコンサートの意義を考えるいい機会となりました。

また、市川公共イメージ委員長の働きかけで、翌20日(月)～22日(水)の3日間、当日のコンサートの模様が YCV で放送されました。

ご協力いただきました岩沼ロータリークラブ渡辺真多さん、福村チャリティーコンサート部会長はじめ部会員の皆様、お手伝いいただいた会員の皆様、有り難うございました。

次に、22日(水)に行われた横浜市立鶴ヶ峰中学校での「社会人講師授業」。同校のキャリア教育の一環として行われた社会人講師授業に、当クラブから講師を派遣させていただきました。

当日は、6つのコース（スポーツ・幼稚園・食品・動物・病院・警察）に分かれ、講師達は各々の仕事内容だけでなく、その職業を選んだ理由や、職業に就いてからのやりがいや苦勞、楽しみなども話していました。

講師の方々をはじめ、講師派遣にご協力いただきました会員の皆様、有り難うございました。

そして何より、29日(水)に横浜ベイシェラトンホテル&タワーズで開催された「創立50周年記念式典」。下田康晴旭区長をはじめとされるご来賓の方々、国際ロータリー第2590地区、スポンサークラブ、友好クラブをはじめとする各ロータリークラブの皆様、各奉仕団体関係者の皆様、財団・米山学友、そして会員ご家族やご友人にも出席していただき、無事に式典・講演・祝宴を挙げる事ができました。関口創立50周年記念事業実行委員長はじめ委員の皆様、有り難うございました。

式典での挨拶でもお話しさせていただきましたが、創立から50年、クラブが今こうしてあるのは、半世紀もの長きにわたり、クラブの歴史と伝統を築いてこられ、そして守り続けてこられた先輩諸兄の弛まぬ努力と、ロータリーの奉仕の理念を理解し、ご指導、ご支援を続けて下さいました地域の皆様の支えがあってこそと、あらためて深甚なる敬意と感謝を申し上げる次第です。

次の50年、100周年に向けて、クラブが地域と共にさらに発展していけるよう、これからも、地域のために、地域に根ざした活動を行って参りたいと考えています。会員の皆様の引き続きのご指導、ご協力をよろしくお願い

いたします。

○地区関係

1) 第4回第5グループ会長幹事会

1月16日(木)18:30～横浜ベイシェラトンホテル&タワーズで開催された「第4回第5グループ会長幹事会」に大川幹事と佐藤真で出席して参りました。

会合の内容については、後ほど大川幹事より報告があります。

2) 2020-21年度地区研修・協議会について

地区より、「2020-21年度地区・研修協議会」ロータリー財団部門のサブリーダーとして、新川尚会員に委嘱する旨通知がありました。新川さん、よろしくお願ひします。

3) 第2弾 RLI パート I について

地区より、「第2弾 RLI パート I」開催の案内が来ています。

轟ガバナーの地区方針に「研修の意味を考えて取り組むと共に、活動・行事に参加しロータリーを知りましょう。」とあるように、今年度は研修に力を入れているようです。当クラブからも、多くの会員のご参加をお願いします。

日時 2020年2月24日(月)8:30～17:00

場所 聖光学院中学校高等学校

○クラブ関係

1) 定款・細則改正検討委員会の立ち上げについて

2019年4月の規定審議会で標準ロータリークラブ定款を含む組織規程の変更がありました。

それにともない、2019年手続要覧が発行されましたので、当クラブの定款・細則も変更しなければならない事から、先月の理事会で、定款・細則改正検討委員会の立ち上げについて承認をいただきました。

委員会メンバーは、委員長として北澤さん、委員として田川さん、二宮麻理子さん、増田さん、五十嵐さん、そして佐藤真吾とさせていただきます。

○今日の卓話

今日は国際奉仕フォーラムとして、当クラ

ブが3年前から支援をさせていただいている旭・日本語ボランティアより濱屋龍馬代表をお迎えしての卓話です。

宋さんや二宮麻理子さんも講師として参加しています。

それでは濱屋様、よろしくお願ひ致します。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜田園ロータリークラブ

日時 2月11日(火)休会

日時 3月10日(火)早朝例会

点鐘 午前7時30分

場所 大林寺

横浜市緑区長津田6-6-24

日時 3月31日(火)花見会

■2019-20年度第10回理事会議事録

大川 伸一

日時 令和2年1月15日

場所 例会場

出席者(敬称略)

佐藤真吾、田川、安藤、五十嵐、北澤、新川、市川、二宮麻理子、大川

【報告事項】

1) 各委員会からの活動報告

クラブ協議会にて確認済

2) 会計報告

クラブ協議会にて確認済

3) タウンニュース2020新年名刺広告掲載

掲載号/2020年元旦号

掲載料金/16,500円

【協議事項】なし

【審議事項】

1) 定款・細則改正検討委員会の立ち上げについて

委員長として北澤会員、委員として田川、佐藤(真)、二宮(麻)、増田、五十嵐会員を候補とする。

2) 「めだかの学校」歌碑の設置について

横浜市環境創造局北部公園緑地事務所より「めだかの学校」歌碑の公園設置期間の更新申請について連絡があり、継続の申請を行う。

令和2年4/1より令和7年3/31迄

3) 創立50周年記念事業実行委員会

1/22(水)創立50周年記念式典の打ち合わせが横浜ベイシェラトンで予定されているが、職業講話の移動例会と重なったために、打ち合わせに出席する会員はメイクアップとして承認する。

【その他】

1) 2020-21年度地区委員候補者推薦について

ポリオ委員長は新川会員。この他にも推薦者について考えていく。

2) 50周年記念に合わせてタウンニュースに掲載する料金について

次回例会にて幹事から事務局に依頼し集金。

3) ポリオ寄付について

今年度4,000円/人とする。

■災害対策委員会

五十嵐 正

12月に行われました、丸森町・角田市・岩沼での被災地の子どもたちへのサンタのクリスマスプレゼント事業の活動報告書が届きました。回覧しますのでご覧ください。

■チャリティーコンサート開催報告

新川 尚

1/19に第9回チャリティーコンサートが開催され、今回は岩沼から震災の語り部を招聘して前日、当日と2回講演していただきました。

高校生たちは皆、真剣に聞き入っている様子でした。何を感じ、何を考えたかは報告書をご覧くださいなのですが、このコンサートの意義をしっかりと理解し、受け止めてもらえたと思います。

今回は初出場の学校が2校あり、観客動員でも昨年を若干上回りました。募金金額は80,453円となりました。

次回チャリティーコンサート開催に向けて皆様のご理解、ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。

■公共イメージ委員会

市川 慎二

旭区誕生50周年記念事業実行委員会より、旭区誕生50周年を記念して実施した行事やイベントの写真の提供依頼がございました。

当クラブより里山ガーデン時計塔寄贈、旭

区民まつりでの甲冑行列の写真を提供しようと考えておりますが、他に何かあればお知らせください。

タウンニュースの横浜旭ロータリークラブ創立 50 周年特集記事の最終案ができあがりました。皆様にご確認いただき、訂正箇所など、何かありましたら私までご連絡ください。

■職業奉仕委員会 安藤 公一

1/22 (水)鶴ヶ峰中学校で職業講話を開催いたしました。週報をご参照下さい。

講師を務めていただいた兵藤先生、又ご手配頂きました岡田会員、大川会員、市川会員、佐藤会長、有難うございました。

中学 1 年の生徒たちには有意義な時間となったと思います。

■ニコニコ BOX(会員敬称略)

佐藤 真吾／①旭・日本語ボランティア濱屋様、本日はお忙しい所、当クラブにお越し下さり有り難うございます。卓話宜しくお願い致します。②チャリコン、職業講話、ご協力いただいた皆様、有難うございました。③創立 50 周年記念式典、無事に挙げる事ができました。有り難うございました。④誕生祝いをいただき有り難うございます。

大川 伸一／①先日は家内への誕生日のお花をありがとうございます。②濱屋様、本日は卓話にお越しいただきましてありがとうございます。

関口 友宏／皆さんのご協力により無時に 50 周年を祝うことが出来ました。ご協力に感謝して。

安藤 公一／①濱屋様、本日の卓話宜しくお願い致します。② 1/19 のチャリコン、1/22 の鶴ヶ峰中学校での職業講話、そして 1/29 の 50 周年式典・祝宴とたて続けてのビッグイベントお疲れ様でした。皆様のご協力のお蔭で全てうまくいきました。

吉原 則光／先週の 50 周年記念式典、盛大で素晴らしいお祝いでした。佐藤会長さん、関口委員長さん、ご苦労さんでした。表彰状までいただき大変恐縮しております。有り難うございました。

二宮 登／旭ロータリークラブ創立 50 周年お目出とうございました。

二宮麻理子／29 日の 50 周年記念式典に出席できず皆様にはご迷惑をおかけしまして、申し訳ありませんでした。インフルエンザでもコロナでもありませんでした。(笑)

兵藤 哲夫／創立 50 周年無事終了。委員会の皆様、役員の皆様、本当にごくろうさまでした。

太田 勝典／旭ロータリークラブ創立 50 周年記念式典、関口実行委員長、ご苦労様でした。

五十嵐 正／50 周年式典、関口実行委員長をはじめ皆様、お疲れ様でした。

佐藤 利明／創立 50 周年記念式典、無事に終了しました。皆様大変ご苦労様でした。

岡田 隆／①建物改修でご不便をおかけしています。工期 3 カ月程度と聞いています。② 50 周年で感謝状を頂きました。ありがとうございました。

斎藤 善孝／50 周年行事、盛会のうちに終了、佐藤会長、関口実行委員長お疲れ様でした。

青木 邦弘／濱屋さん、今日はよろしくお願ひします。前回の例会の帰りの電車の広告に、柏市のみ屋の案内がありました。

市川 慎二／①先日の 50 周年、関口委員長をはじめ各委員の皆様、ありがとうございます。②濱屋さん、卓話宜しくお願ひ致します。

内田 敏／①会員の皆様、1/29 の 50 周年記念式典お疲れ様でした。②濱屋さん、宋さん、本日のフォーラムよろしくお願ひします。

田川 富男／内祝い、横浜旭ロータリークラブ 50 周年、おめでとうございます。今後宜しくお願ひ致します。

今野 丁三／誕生祝い、ありがとうございます。うんじゅうと 3 になりました。

北澤 正浩／①創立 50 周年行事お疲れ様でした。②濱屋様、卓話よろしくお願ひ致します。

■国際フォーラム

「旭・日本語ボランティアについて」

濱屋 龍馬様

皆様、こんにちは。この度は、旭ロータリークラブ創立 50 周年と伺いました。誠にありがとうございます。



本日は、お招きいただき有り難うございます。旭・日本語ボランティア、通称 ANV 代表の濱屋と申します。下の名前は龍馬と言います。

こちらの宋さんには、現在隔週で水曜日にお勤め頂いています。今回この機会にお礼申し上げねばならぬことは、最近まで、2回各3万円を生徒たちのテキスト補助金として頂戴していることです。有難うございます。

現在1回目の支給分が昨年7/28に終わり、2回目の支給が始まっております。なるべく多くの生徒に恩恵を施したく思い、定額1400円にたいし700円の割引で支給しています。

支給について、もう一工夫は、最初の1冊目は割引しないということです。新入生は途中で自主退学する割合が高いためです。

当会では縁あって、台湾製のテキストをあえて使用しています。とても親切な編集で生徒には受けが良いです。本日持参しましたので、ご興味があればご覧ください。

ついでに当会のクラス日程表もご覧ください。列車の時刻表みたいだと言われたことがあります。当会の休業日は毎週木曜日のみで、週に6日開業しています。

先週、東京文京区に住む中国人女性からメールが届き、2月中旬に来日する7歳と9歳の娘たちに日本語を週に6日、1日4時間教えて下さいと要請され、お受けすることにしました。娘さんたちは教室がある鶴ヶ峰の近くに間借りさせるそうです。

ところが、今回新型コロナウイルスが急に流行し渡航できなくなったので、もう少し先まで待つて



上：宋会員が使用されているテキストの説明
下：佐藤会長より、活動資金援助の贈呈



下さいとの連絡がありました。彼女がほめてくれましたのは、首都圏内で私達のグループが一番熱心な教室だということでした。

横浜でも各区に2つ以上のグループがありますが、大体、週に1回開催です。

皆様のよろしければ一度当会に参観にお越し下さい。歓迎させていただきます。熱心な生徒は大体6カ月で初級コースを終えます。

若い人の成長を見るのは楽しいことです。私どもも希望をもらえます。

もうひとつ御礼が後になりましたが、年末に当会が鶴ヶ峰の社会福祉協議会ビルで60名を集めて行いましたポットラックパーティーに多量の菓子パンを寄贈いただき、又、青木さんや二宮さんには出席して頂きました。厚くお礼申し上げます。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

■次週の卓話

12/19(水) 「ボーイスカウトの現状」

渡部 巖様

(ボーイスカウト横浜第27団育成会長)

週報担当 柳沢 哲也

■ロータリー体験記：What it's like to…
「未来の君主と会う」

グレン・アダムス 研究グループ交換

昨年春、85歳になられた日本の昭仁天皇（現上皇）が退位されたとき、40年前に皇居で謁見したときの記憶がよみがえってきた。

1978年4月、私はロータリーが派遣する6人の研究グループ交換に参加した。その後フィラデルフィア地域にある私たちの地区に日本から代表団が派遣される予定になっていた。日本でのロータリーの地位は高く、6週間の滞在中、私たちは一流のもてなしを受けた。

宿泊は四つ星ホテル、豪勢な食事、フロントフェンダーに小さな旗のついた黒いリムジンでの移動。農地や工場、東京の築地魚市場（当時は世界最大）、国会議事堂を見学した。昔ながらの船で江戸川下りをしたときには、そこで釣った魚をさばき、油で揚げた料理が昼食だった。最高裁判所では、判事が自分の法服を喜んで私たちに着させてくれた。相撲部屋では、ビールと魚2匹、ワカメ、ハマチの刺身、出汁、豆腐、餅、麺という典型的な力士の昼食をいただいた。

一番思い出深い遠足は、東京からの電車で始まった。集落や田園を走り抜け、山の近くまで来たところで、3台の黒タクに分乗。険しく曲がりくねった道を上った後、ケーブルカーに乗り換えて広大な杉の森を越え、青々とした芦ノ湖で下車。17世紀の船を模した遊覧船で湖を渡った。翌朝の日の出時には、雪を冠した富士山の、息を飲むような情景にうっとりした。

当時はまだ皇太子だった昭仁殿下（父上であった昭和天皇はその後11年間君臨された）との待望の謁見は、皇居内の松材パネルがほどこされた部屋で行われた。皇太子が入室されると、ロータリーのホストの方々が恭しくお辞儀をしたので、皇室マナーの速習講座のごとく、私たちもそれに倣った。昭仁殿下は無地のブルーグレイのスーツと白いシャツ、濃い色のネクタイ姿。英語は流暢だが言葉を慎重に選びながら、穏やかな口調でお話になった。当時の私の日記にはこう書かれている。「私たちが年齢順に紹介されると、私たち一人ひとりの顔をまっすぐ、ひるまずに見据えられた」

私たちは、漆黒塗のテーブル2台の近くにあった赤い椅子に腰かけた。灰皿が4つ、皇室のマークの入ったマッチ箱、そして銀のトレイの上にたばこのケースが置かれていたが、謁見中に喫煙した人がいたかどうかは覚えていない。対話をしている間、召使いが菓子と緑茶をお盆で運んできたが、その度に皇太子殿下に直接顔を向けることなくお辞儀をした。日本の印象について殿下に尋ねられたので、日本人の礼儀正しさ、東京の清潔さ、見学した歴史スポット、食した日本食について話した。日記にはこう記されている。「皇太子は、終始ほとんど表情を変えることがなかった」

私たちがフィラデルフィアから来たことをご存知だった皇太子殿下は、自身が19歳だった1953年にフィラデルフィアを訪問された時の思い出話をしてくださった。日本人にとっての主な懸念は何だと思われるかと私が尋ねると、伝統、歴史、文化を保存しつつ、それを現代のトレンドやテクノロジーと結びつけることだとお答えになられた。

互いの幸運を祈り、さらにお辞儀をした後で、謁見は終了した。この対話にテーマがあったとしたら、それは現代において古来の慣習を維持すること、つまり、昭仁上皇が繰り返しお使いになった「調和」という言葉がふさわしいだろう。

*特別な体験をしたロータリアンのストーリーです。このほかのストーリーも掲載されています。

この記事は『THE ROTARIAN』誌2020年1月号に掲載されたものです。

シルバー川柳

- ・保険金 掛けて毎晩 酒が出る
- ・まだ生きる つもりで並ぶ 宝くじ
- ・早起きは 徳と言いつつ 今朝も2時
- ・無病では 話題に困る 老人会
- ・食べたこと 忘れぬように 持つ楊枝
- ・聞き取れず 隣にならって ウソ笑い
- ・元酒豪 今はシラフで 千鳥足
- ・大事なら しまうな二度と でてこない